

**楽** 第14回香南ふれあい祭り  
楽しく、エコ

令和元年11月23日(土)のいちふれあいセンターで「第14回香南ふれあい祭り」が開催されました。今年は「楽しくエコしよう!」をテーマに各ブースの段ボールパネルでの展示や、新聞紙バッグ作り教室などが行われました。また、家族や友だち同士で健康や環境、防災などのクイズに答えるスタンプラリーや、手形アート、ミニキャンドル作りといったワークショップなど、約1,800人の来場者が楽しく学びながら会場を回っていました。

当日は天候にも恵まれ、屋外出店ブースで香南市のうまいもんを堪能するなど、大人も子どもも笑顔溢れる一日となりました。



▲新聞紙バッグは高知発祥のエコグッズ。子どもから大人までたくさんの方が作りました

**貴** 国重要文化財「安岡家住宅」保存修理報告会  
貴重な建物を後世へ

令和元年11月29日(金)30日(土)香我美町山北の「安岡家住宅」の保存修理報告会が行われました。

「安岡家住宅」は江戸時代後期の郷土屋敷の特徴を備えた貴重な建物として国の重要文化財に指定されています。報告会では、老朽化に伴って、平成24年から始まり約7年半に及んだ保存修理工事の内容や、発掘調査によって明らかになった当時の様子が話されました。

修理によって新たな命を吹き込まれ、江戸時代後期の姿に蘇った「安岡家住宅」は来年度からの一般公開が予定されています。



▲29日は安岡家で地元の皆さん対象に、30日は夜須公民館で市民の皆さんに報告会を行いました(写真は29日の様子)

**詩** 岡本弥太祭 墓碑建立60周年  
詩人に思いをはせて

香我美町岸本出身の詩人で、高知県の近代詩を確立した岡本弥太(1899-1942)命日の前日の令和元年12月1日、弥太祭を岸本の峯本神社で行い、詩の朗読や一絃琴の演奏を行いました。

詩「みち」が刻まれた墓碑に込められた想いを、弥太の四女の藤田泰子さんが語り、「大原富枝と岡本弥太」について高知高専講師の佐藤元紀さんが紹介しました。また、岸本地区の小学生や城山高校の生徒が弥太の詩を朗読し、「青き叢の高士」と評された弥太を偲びました。



▲元気いっぱい朗読する岸本地区の子どもたち

**寒** 第25回赤岡冬の夏祭り  
さなんて気にならない、「冬の夏祭り」

令和元年12月7日(土)、8日(日)に赤岡町横町商店街で、毎年恒例の「冬の夏祭り」が開催されました。

両日も天候に恵まれ、多くの人で大賑わい。会場には珍しい食べ物から可愛い雑貨までたくさんの店が立ち並び、ステージではさまざまなイベントが開催され、来場者は横町の道を何度も往復していました。冬の夏祭りの名物、路上のコタツには冬の屋外とは思えないほどくつろいだ姿が見られ、冬の寒さが感じられない熱い2日間となりました。



▲老若男女問わず多くの方が来場!

満腹 満足をお持ち帰り  
高知まんなか  
移住体験ツアー レポート



高知の暮らしを体験しよう!



■地域支援課 ☎57-8503

令和元年11月16日(土)・17日(日)に「高知市」「南国市」「香美市」「香南市」の4市を巡る『高知まんなか移住体験ツアー』を開催しました。この4市では、移住希望者の相談やニーズに幅広く応えることができるよう、広域で連携して移住相談会や移住体験ツアーを開催しています。今年は香南市が事務局として、「食」「収穫体験」と「先輩移住者や地元の方との交流」をテーマに地域の暮らしをリアルに体感できるツアーを企画・運営し、東京や大阪などから参加された11組13人の方に高知まんなか地域の魅力や風土を感じていただきました。

香南市でのツアー内容

香南暮らしをカミングアウト!

地域おこし協力隊でヤ・シィパークの観光活性化に努めている阪部一仁さんには、移住のメリットやデメリットを伺いました。体験に基づいたお話は、移住を具体的に考えていく上でとても参考になったようで、質問も多くあがっていました。



▲先輩移住者 阪部さん

地域のために頑張る浅浦さんや阪部さんをこれからもサポートします!

突撃! 山北みかん畑のひとづくり

地域おこし協力隊でみかん農家を目指している浅浦良太さんと受入農家の近森秀好さんのお話では、移住してきた新規就農者を地域がしっかり受け入れている取り組みに、皆さんとても感心した様子でうなずいていました。



▲浅浦さん



▲地域移住サポーター 近森さん

▲先輩移住者 浅浦さんが育てた山北みかんを収穫!

地域のおもてなし料理で交流

西川公民館では、あぐりのさとのスタッフの皆さんに教わりながら、地元で採れた野菜を使い田舎寿司作りを体験。その後は、自分たちで作った郷土料理を囲み、土佐のおきゃくで大盛り上がり! 4市の先輩移住者や地域の方々も参加し、普通の旅行では味わえないような、人と人がつながる交流になりました。



▲地域の方と交流しながら田舎寿司作り体験

参加者の感想

移住に関して、行政は熱心であるが市民はどうなのか?という疑問を持っていたが、市民もウェルカムな感じがしてほっとした。  
東京都 Aさん

人の優しさ・素直さ・雰囲気良く、高知県は移住者受入体制がしっかりしている。  
神奈川県 Tさん

先輩移住者や地元の方々との交流も多く、地域の温かさを伝えられたかと思います。感想の中には、移住後の住居や仕事などを具体的に知りたいという声もあったので、来年度に活かしていきたいです。また、イベントが終わって終了ではなく、参加していただいた皆さんのフォローをしっかりして、移住につながるように頑張ります!

地域おこし協力隊 移住相談員 中嶋 理歩



▲移住に関する情報はこちら! 『香南住む〜ず 移住応援ガイド』



▲交流会の様子